

シダ植物		イワヒバ科					
1	イヌカタヒバ				国RDB:VU	影響度	緊急度
						D	C
Selaginella moellendorffii Hieron.							

【原産】中国～東南アジア 【国内分布】石垣,西表(園芸逸出) 【県内分布】分布度b 北部, 少ない 【形態・生態】常緑・多年草
 【繁殖】孢子:風散:夏 【国内侵入】161:大正 【県内侵入】161:大正 【影響】- 【緊急】侵入性は低い 【対策】販売時の外来種問題の広報,販売規制などの検討,管理区域外への遺棄防止,栽培時のガイドラインづくり 【備考】- 【文献全般】109 【文献県内】39

シダ植物		イワヒバ科			影響度	緊急度
2	コンテリク라마ゴケ				D	C
<i>Selaginella uncinata</i> (Desv.) Spring						

【原産】中国南部 【国内分布】本州,四国,九州 【県内分布】分布度a 各地で栽培,西船橋駅構内, 少ない 【形態・生態】常緑・多年草
 【繁殖】孢子,匍匐枝で栄養繁殖:風散:夏 【国内侵入】161:明治 【県内侵入】161:明治 【影響】- 【緊急】- 【対策】販売時の外来種問題の広報,販売規制などの検討,管理区域外への遺棄防止,栽培時のガイドラインづくり 【備考】ヨーロッパ経由で観賞用に導入 【文献全般】60,109,285,311,165,349 【文献県内】39

シダ植物		イノモトソウ科			影響度	緊急度
3	ホウライシダ				D	C
<i>Adiantum capillus-veneris</i> L.						

【原産】熱帯,暖帯(広域) 【国内分布】北海道,本州,四国,九州 【県内分布】分布度b 各地に散在, 少ない 【形態・生態】常緑・多年草
 【繁殖】孢子:風散:夏～秋 【国内侵入】161:江戸から観賞用に栽培 【県内侵入】161:明治～昭和30年代 【影響】- 【緊急】- 【対策】販売時の外来種問題の広報,販売規制などの検討,管理区域外への遺棄防止,栽培時のガイドラインづくり 【備考】- 【文献全般】285,311,78,165 【文献県内】39

シダ植物		イノモトソウ科				影響度	緊急度
4	コバホウライシダ					D	C
Adiantum raddianum C.Presl							

【原産】熱帯アメリカ 【国内分布】北海道,本州,四国,九州(栽培) 【県内分布】分布度a 非常にまれ(千葉市,船橋市), 極少 【形態・生態】夏緑・多年草
 【繁殖】孢子:風散:夏 【国内侵入】161:昭和以前(栽培) 【県内侵入】161:平成以前 【影響】- 【緊急】- 【対策】販売時の外来種問題の広報,販売規制などの検討,管理区域外への遺棄防止,栽培時のガイドラインづくり 【備考】- 【文献全般】- 【文献県内】39

シダ植物		オシダ科	国内外来生物		影響度	緊急度
5	イヌケホシダ				D	C
Christella dentata (Forssk.) Brownsey et Jermy						

【原産】世界の暖帯～熱帯 【国内分布】本州,四国,九州 【県内分布】分布度a 非常にまれ(船橋市), 極少 【形態・生態】夏緑・多年草
 【繁殖】孢子,匍匐枝で栄養繁殖:風散:夏 【国内侵入】300:- 【県内侵入】300:昭和 【影響】- 【緊急】- 【対策】温室効果ガスの排出抑制,生育状況モニタリング 【備考】- 【文献全般】- 【文献県内】39

【原産】世界の熱帯 【国内分布】本州, 四国, 九州 【県内分布】分布度a 各地に散在(生垣), 少ない 【形態・生態】常緑・多年草
【繁殖】孢子, 地下茎で栄養繁殖; 風散; 夏 【国内侵入】161:- 【県内侵入】161: 明治～昭和30年代 【影響】- 【緊急】- 【対策】
販売時の外来種問題の広報, 販売規制などの検討, 管理区域外への遺棄防止, 栽培時のガイドラインづくり 【備考】- 【文献全
般】- 【文献県内】-

【原産】南北アメリカ,ヨーロッパ,アジア,オセアニア,アフリカ 【国内分布】西日本を中心に(宮城県～福岡県) 【県内分布】分布度a
分布不確定, 極多 【形態・生態】水生シダ植物 【繁殖】胞子, 茎葉体が分裂して栄養繁殖:水散:一年中 【国内侵入】110:2000年
前後 【県内侵入】110:2005年? 【影響】121,150(水中の酸欠, 光量不足. 静岡県, 岡山県ではため池のフナが死んだ) 【緊急】-
【対策】外来生物法の遵守 【備考】- 【文献全般】- 【文献県内】308,309

【原産】- 【国内分布】西日本 【県内分布】分布度a 市原市, 大多喜町, 習志野市, 極多 【形態・生態】水生シダ植物 【繁殖】正常な孢子生産できない。茎葉体が分裂して栄養繁殖 【国内侵入】110:2000年前後 【県内侵入】110:2005年? 【影響】121,150 (水中の酸欠, 光量不足。静岡県, 岡山県ではため池のフナが死んだ) 【緊急】- 【対策】管理区域外への逸出防止, 栽培時のガイドラインづくり 【備考】*A. cristata* (アメリカオオアカウキサ) とオオアカウキサ大和型 (ニシノオオアカウキサ) の人工雑種, 標本CBM (BS-277201) 【文献全般】- 【文献県内】309,310

藓苔類	センボンゴケ科	国内外来生物	影響度	緊急度
932	チュウゴクネジクチゴケ <i>Didymodon constrictus</i> (Mitt.) Saito		D	C

【原産】日本在来種 【国内分布】本州以南 【県内分布】分布度c 道路脇のコンクリート壁, 多い 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 無性芽, 種子: 胞子は風散. 無性芽は不明. : 通年 【国内侵入】250: 日本原産 【県内侵入】250: 不明 【影響】- 【緊急】- 【対策】風散のため対策は困難 【備考】好石灰性だが、石灰質の凝灰岩にはみられないため、国内移入だと思われる 【文献全般】100,260 【文献県内】112,260,298,55,56

藓苔類	ギボウシゴケ科	国内外来生物	影響度	緊急度
933	コバノスナゴケ <i>Racomitrium barbuloides</i> Cardot		D	C

【原産】日本在来種 【国内分布】全国 【県内分布】分布度b 市原市, 白井市, 佐倉市ほか, 中程度 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 種子: 風散: 秋から春 【国内侵入】250: 日本原産 【県内侵入】250: 不明 【影響】- 【緊急】- 【対策】付着している火成岩を移動させる際には、植物体を可能な限り除去する 【備考】県内には産しない火成岩上にのみ生育している状況から推測して国内移入だと思われる 【文献全般】100 【文献県内】112,55,56,58

藓苔類	ギボウシゴケ科	国内外来生物	影響度	緊急度
934	チョウセンスナゴケ <i>Racomitrium carinatum</i> Cardot		D	C

【原産】日本在来種 【国内分布】本州以南 【県内分布】分布度a 東金市, 中程度 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 種子: 風散: 秋から春 【国内侵入】250: 日本原産 【県内侵入】250: 不明 【影響】- 【緊急】- 【対策】付着している火成岩を移動させる際には、植物体を可能な限り除去する 【備考】県内には産しない火成岩上にのみ生育している状況から推測して国内移入だと思われる 【文献全般】100 【文献県内】59

藓苔類	ギボウシゴケ科	国内外来生物	影響度	緊急度
935	シモフリゴケ <i>Racomitrium lanuginosum</i> (Hedw.) Brid.		D	C

【原産】日本在来種 【国内分布】全国の高山 【県内分布】分布度b 市原市, 白井市, 少ない 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 種子: 風散: 夏 【国内侵入】250: 日本原産 【県内侵入】250: 不明 【影響】- 【緊急】- 【対策】付着している火成岩を移動させる際には、植物体を可能な限り除去する 【備考】県内には産しない火成岩上にのみ生育している状況から推測して国内移入だと思われる 【文献全般】100 【文献県内】58

藓苔類	ヒジキゴケ科	国内外来生物	影響度	緊急度
936	ヒジキゴケ <i>Hedwigia ciliata</i> (Hedw.) P.Beauv.		D	C

【原産】日本在来種 【国内分布】全国 【県内分布】分布度a 詳細は不明, 社寺や人家, 多い 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 種子: 風散: 秋から春 【国内侵入】250: 日本原産 【県内侵入】250: 不明 【影響】- 【緊急】- 【対策】付着している火成岩を移動させる際には、植物体を可能な限り除去する 【備考】県内には産しない火成岩上にのみ生育している状況から推測して国内移入だと思われる 【文献全般】100 【文献県内】36,56

藓苔類	ミカツキゼニゴケ科	影響度	緊急度
937	ミカツキゼニゴケ <i>Lunularia cruciata</i> Dumort.	B	C

【原産】地中海沿岸 【国内分布】全国 【県内分布】分布度c 全県の裸地, 極多 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 無性芽, 種子: 胞子は風散, 無性芽は雨滴によるはね散り. : 通年 【国内侵入】240: 昭和4年 【県内侵入】240: 不明 【影響】裸地の表面を覆ってしまうため, 道端に生育するコケ植物や維管束植物への影響が懸念される 【緊急】- 【対策】生育地を歩いた靴に付着した土壌が拡散しないように注意する 【備考】- 【文献全般】100 【文献県内】36

藓苔類	ジンガサゴケ科	国内外来生物	影響度	緊急度
938	ミヤコゼニゴケ <i>Mannia fragrans</i> (Barbis) Frye et Clark		C	C

【原産】日本在来種 【国内分布】関東地方 【県内分布】分布度b 詳細は不明, 公園や人家, 畑, 多い 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 種子: 風散: 初冬 【国内侵入】210: 日本原産 【県内侵入】210: 戦後 【影響】- 【緊急】- 【対策】生育地の土壌を移動させる際には, 植物体を可能な限り除去する. また, 生育地を歩いた靴に付着した土壌が拡散しないように注意する 【備考】- 【文献全般】100 【文献県内】36

藓苔類	ウキゴケ科	影響度	緊急度
939	ウロコハタケゴケ <i>Riccia lamellosa</i> Raddi	B	B

【原産】欧米 【国内分布】関東地方 【県内分布】分布度b 下総台地の社寺, 公園, 畑, 極多 【形態・生態】一年草 【繁殖】胞子, 種子: 植物体の枯死による: 秋から冬 【国内侵入】240: 2000年頃以降 【県内侵入】240: 2000年頃以降 【影響】大量に生育するため, 在来ウキゴケ属への影響が懸念される 【緊急】近年, 関東地方では急速に拡大している 【対策】生育地の土壌を移動させる際には, 植物体を可能な限り除去する. また生育地を歩いた靴に付着した土壌が拡散しないように注意する 【備考】- 【文献全般】54 【文献県内】112, 57

藓苔類	ウキゴケ科	影響度	緊急度
940	サビイロハタケゴケ <i>Riccia nigrella</i> DC.	C	B

【原産】欧米 【国内分布】関東地方 【県内分布】分布度b 都市部の社寺, 公園, 多い 【形態・生態】多年生 【繁殖】胞子, 種子: 植物体の枯死による: 秋から春 【国内侵入】240: 2000年頃以降 【県内侵入】240: 2000年頃以降 【影響】大量に生育するため, 在来ウキゴケ属への影響が懸念される 【緊急】近年, 関東地方では急速に拡大している 【対策】生育地の土壌を移動させる際には, 植物体を可能な限り除去する. また生育地を歩いた靴に付着した土壌が拡散しないように注意する 【備考】- 【文献全般】128 【文献県内】112, 128

地衣類 イワノリ科		国内外来生物	影響度	緊急度
941	ウスバイシバイイワノリ <i>Collema latzelii</i> Zahlbr.		D	C

【原産】北半球 【国内分布】不明(国内在来種) 【県内分布】分布度a 千葉市中央区,定着しているが、逸出は確認できない 【形態・生態】葉状 【繁殖】子のう胞子,種子:風散:不明 【国内侵入】-:- 【県内侵入】250,当該地衣が付着する庭石(石灰岩)の搬入に伴う. 明らかに県外から. :2001年以前 【影響】- 【緊急】- 【対策】輸入時に熱をかける・消毒する等の生きた地衣体の混入防止. 輸送時の洗浄,管理区域外への逸出監視と防止 【備考】文献情報なし,未発表 生育確認(原田浩 2001.10.12)国RDB(NT) 【文献全般】- 【文献県内】-

大型菌類	ショウロ科		影響度	緊急度
942	ショウロ	県RDB:D	D	C
<i>Rhizopogon rubescens</i> (Tul. & G. Tul.) Tul. & G. Tul.				

【原産】北半球一帯 【国内分布】- 【県内分布】分布度c 千葉市美浜区,中央区,植栽クロマツ林 【形態・生態】外生菌根共生(マツ属) 【繁殖】胞子と植物に感染した菌糸,秋～冬 【国内侵入】-:- 【県内侵入】210(植栽クロマツの苗土壌):1970年代以降 【影響】141 【緊急】- 【対策】植栽を可能な限り県内産にする. 管理区域外への逸出監視と防止,適切な除去の徹底,栽培時のガイドラインづくり 【備考】県内各地に自生する種類だが、外来と思われるものが東京湾岸の埋立地の植栽クロマツ林内に見られる 【文献全般】- 【文献県内】46,47

大型菌類	キシメジ科	国内外来生物	影響度	緊急度
943	ハマシメジ	県RDB:D	D	C
<i>Tricholoma myomyces</i> (Pers.) J.E.Lange				

【原産】欧州,北米,日本 【国内分布】北海道,本州,四国,九州 【県内分布】分布度c 千葉市美浜区,中央区,植栽クロマツ林 【形態・生態】外生菌根共生(マツ属) 【繁殖】胞子と植物に感染した菌糸:秋 【国内侵入】-:- 【県内侵入】210(植栽クロマツの苗土壌):1970年代以降 【影響】141 【緊急】- 【対策】植栽を可能な限り県内産にする. 管理区域外への逸出監視と防止,適切な除草の徹底,栽培時のガイドラインづくり 【備考】県内各地に自生する種類だが、外来と思われるものが東京湾岸の埋立地の植栽クロマツ林内に見られる 【文献全般】- 【文献県内】46,48

大型菌類	イグチ科	国内外来生物	影響度	緊急度
944	シロヌメリイグチ		D	C
<i>Suillus laricinus</i> (Berk.) Kuntze				

【原産】ユーラシア,北米,日本 【国内分布】北海道,本州,四国,九州 【県内分布】分布度a 千葉市泉自然公園,佐倉市佐倉城址公園,植栽カラムツ 【形態・生態】外生菌根共生(カラムツ属) 【繁殖】胞子と植物に感染した菌糸:夏～秋 【国内侵入】-:- 【県内侵入】210(植栽カラムツの苗土壌):1996年 【影響】- 【緊急】- 【対策】県内に分布しない樹木植栽時のガイドラインづくり 【備考】- 【文献全般】- 【文献県内】48

大型菌類	タマハジキタケ科		影響度	緊急度
945	タマハジキタケ属種		D	C
<i>Sphaerobolus</i> sp.				

【原産】中国 【国内分布】- 【県内分布】分布度a 松尾町木刀,観葉植物カーラーの鉢植え土壌表面 【形態・生態】腐生性 【繁殖】胞子と菌糸,種子:自散:夏～秋 【国内侵入】250:- 【県内侵入】250(堆肥?):1992年 【影響】310 【緊急】- 【対策】輸入堆肥使用についてのガイドラインづくり 【備考】- 【文献全般】- 【文献県内】46,103

大型菌類	ウラベニガサ科		影響度	緊急度
946	トゲウラベニガサ		D	C
<i>Pluteus magnus</i> McClatchie				

【原産】北米 【国内分布】- 【県内分布】分布度a 長柄町長柄山,マイタケ栽培の廃棄培地放棄跡 【形態・生態】腐生性 【繁殖】胞子と菌糸,種子:風散:夏～秋 【国内侵入】250:- 【県内侵入】250(栽培きのこの培地(木材チップ?)?):2007年 【影響】- 【緊急】- 【対策】培地廃棄時のガイドラインづくり 【備考】日本新産種として報告された,分布は北米と日本の千葉県 【文献全般】- 【文献県内】315

大型菌類

ハラタケ科

947 ツブエノシメジ

Melanoleuca verrucipes (Fr.) Singer

影響度

緊急度

D

C

【原産】欧州 【国内分布】北海道,本州,四国,九州 【県内分布】分布度b 我孫子市,印旛郡,佐倉市,千葉市,市原市,公園,植栽木,公園内の園路沿いなどの周囲に撒布された木材チップ,バーク堆肥などの場所 【形態・生態】腐生性 【繁殖】胞子と菌糸:風散:夏〜秋 【国内侵入】-:- 【県内侵入】250(木材チップなど):1987年 【影響】- 【緊急】- 【対策】野外散布木材チップについてのガイドラインづくり 【備考】- 【文献全般】- 【文献県内】47